

単
元
名

昔を体験してみよう

教科書出版社名 (日本文教出版)

○ 小学校 (3) 年 教科等 (総合的な学習の時間)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

暮らしの変化と市の移り変わりを結びつけて考えることをとおして、市に対する愛着や、自分たちも市の一員であるという気持ちを深める。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

昔の人々の暮らしや町の様子について、本から読みとり、まとめることができる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…文化財資料館で調べたいと思った道具と、昔の暮らしについての図鑑や資料を活用し、必要に応じてタブレット端末で調べ、情報を集める。
- 整理・分析…調べたことをノートに書き、自分の考えや分かったことを整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報をもとに班で調べた内容を交流したり、プリントにまとめたりして交流を通して気づいたことを参考に、スライドにまとめる。

○ 学習の展開 (全 18 時間) (学校図書館等を活用した時間は ☆)

第 1 次 (4 時間)	昔の道具を調べよう ・昔の道具の写真や画像を見て、何に使うものなのかを考える (☆) ・昔の道具について図鑑や本、タブレット等で調べまとめる (使い方・しくみ) ・文化財資料館の見学 ・見学のまとめ
第 2 次 (5 時間)	昔のくらしを調べよう ・昔の暮らし (乗り物・家・学校・仕事・遊び) (☆) ・家事につかう道具 ・昔体験をしよう (洗濯板・七輪体験)
第 3 次 (5 時間)	町のようすを調べよう ・万博の前の茨木市 (昔の交通の様子・地図を見て) (☆) ・万博のときの茨木市 ・万博の後の茨木市 ・調べた茨木市の変化をまとめて、クラスで交流する
第 4 次 (4 時間)	調べた事をスライドにまとめる。 「昔のくらし報告会」 ・テーマごとにグループを作り 1 人 1 枚パワーポイントにまとめ、発表する。

(本時 6 / 15 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

- ・昔の暮らしについて自分で決めたテーマについて本を読み、必要な情報を抜き出す。
- ・知ったことについてノートに整理し、交流する。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1 前時までの振り返りをする ・どんな道具があったか ・そこから考える暮らしの様子について	文化財資料館見学で発見したことから調べたいもののテーマを確認する。
15	2 調べたいテーマを決定し、資料から読みとる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 60%;">昔の暮らしについて調べよう</div> ・見学で見た道具や興味を持ったものの中からテーマを決める。 ・調べ学習の際は、一人でもペアでもよいこととする。 ・まずは本、図鑑、資料をみて、その中からテーマを決める。 ・調べた内容については本の題名、出版社、ページを書くように伝える。	目次や索引を活用し、調べたいテーマを決定してもよいこととする。本は複数の資料を読み比べるように伝える。
5	3 テーマの交流 ・どのテーマにしたのかを確認し、同じテーマを選択した児童で集まり、使っている資料、本をもちより交流する。 ・良いと思ったものは共有する。 ・同じテーマでも本によってかかれていることが違うところや、年代の違いによる違いも確認する。	
10	4. 情報の整理 ・交流していく中で、よくわかっていなかったところや、自分の強みなど、全体に向けて交流できるように、考えをまとめ、さらに知りたい資料や情報を収集する。	
5	5 振り返り	

図書館活用
ポイント

昔のくらしを調べよう①

() まいめ

3年 () 組名前 ()

テーマ

調べていみたいこんなこと、

道具からイメージしてみよう

☆調べようメモ

メモはみじかいことばで書こう
読んだ本、図鑑のだいめいとページもメモに書こう